

# 機能化学品事業説明

2022年 8 月30日

【証券コード 4401】



## 機能化学品の現在地

### 1. 機能化学品の概要 … P3

## 機能化学品の将来像

### 2. 中期経営計画『ADX 2023』 … P12

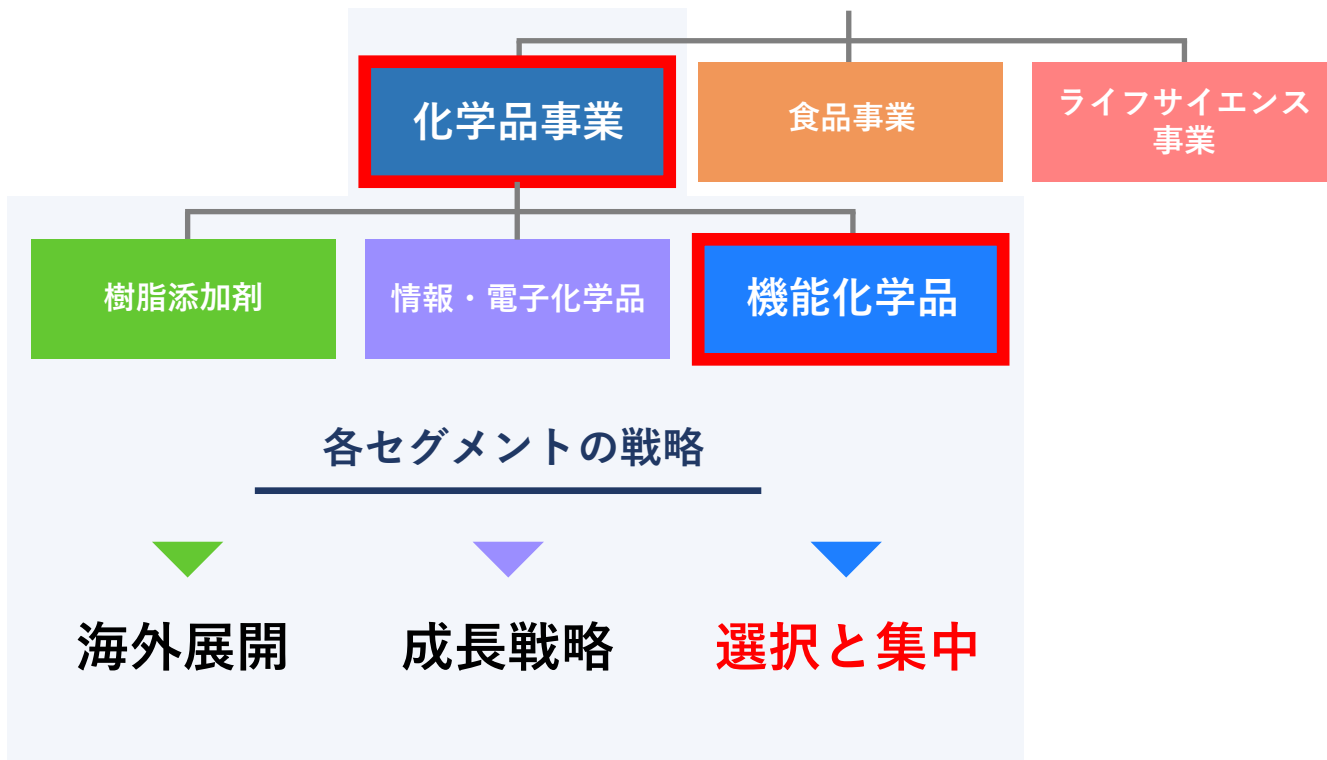
### 3. 機能化学品の事業戦略 … P13

### 4. まとめ … P24

# 機能化学品の現在地

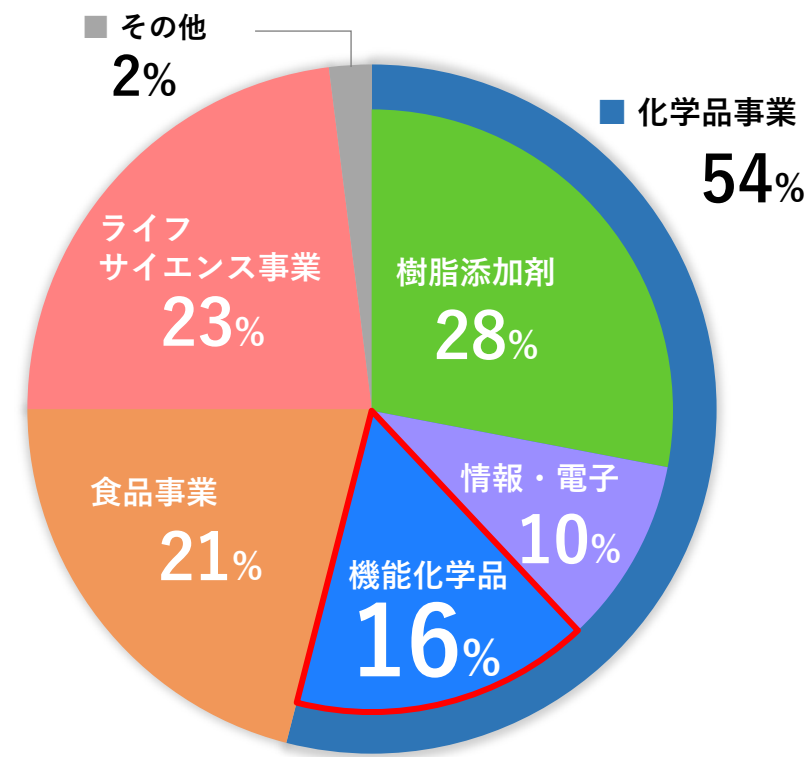
～ エンジンオイル用潤滑油添加剤  
『サクラループ』が牽引～

# 機能化学品の位置づけ



連結売上高  
2021年度：3,612億円\*

\* 2021年度の連結売上高は会計方針の変更に伴う遡及適用後の数値



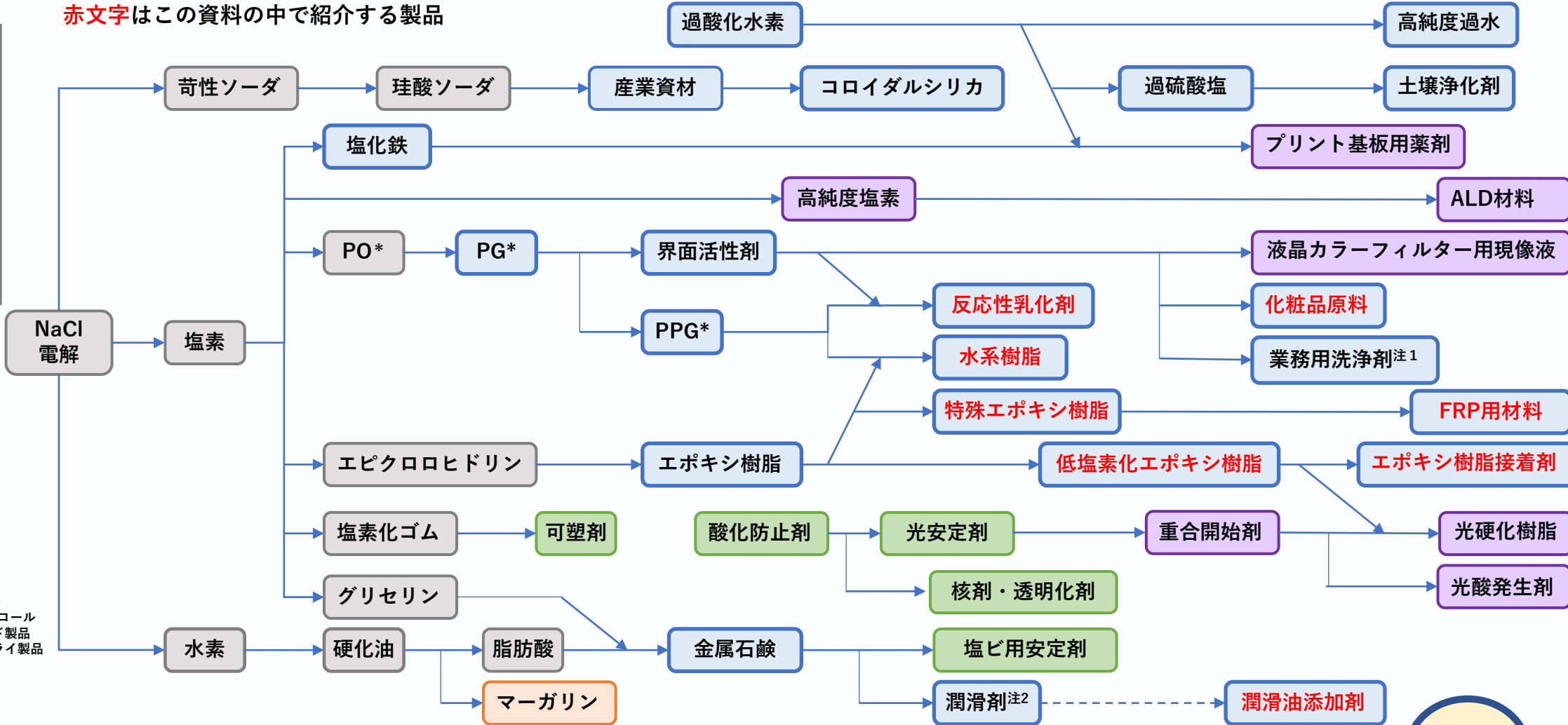
化学品事業は全社売上高の54% 機能化学品の戦略は選択と集中

# 1. 機能化学品の概要 技術変遷

赤文字はこの資料の中で紹介する製品

機能化学品  
撤退製品  
樹脂添加剤  
情報・電子  
食品

**祖業**



\* PO：プロピレンオキシド  
\* PG：プロピレングリコール  
\* PPG：ポリプロピレングリコール  
注1：ADEKAクリーンエイド製品  
注2：ADEKAケミカルサプライ製品

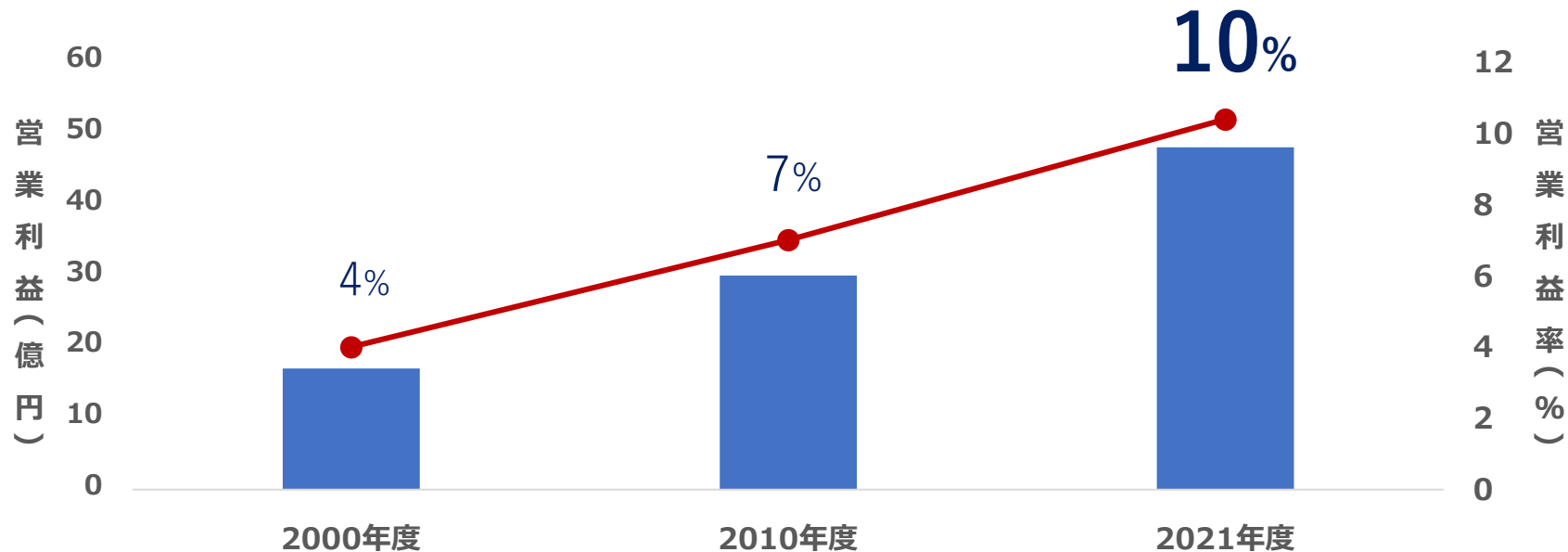
川上

川下

# 過去20年における「選択と集中」の成果

## 単独

■ 営業利益  
● 営業利益率



■ 過去20年間で撤退した製品  
■ 高付加価値品  
■ 基幹製品



不採算製品の撤退と高付加価値品（戦略製品）へのシフトにより収益性を改善

# 用途別売上高構成比(2021年度)

## 自動車・生活関連が主体

## 次世代自動車

### エレクトロニクス

半導体、電子部品（洗浄・表面処理）、接着剤

- 高純度過水
- 過酸化水素
- 過硫酸塩類
- エポキシ樹脂接着剤
- 低塩素エポキシ樹脂
- 界面活性剤

### 環境配慮

#### 土木・建築

塗料、床材、止水・土壌改良

- 反応性乳化剤
- 水系樹脂
- エポキシ樹脂
- 産業資材
- 界面活性剤

### 自動車

エンジンオイル、塗料・コーティング、接着剤

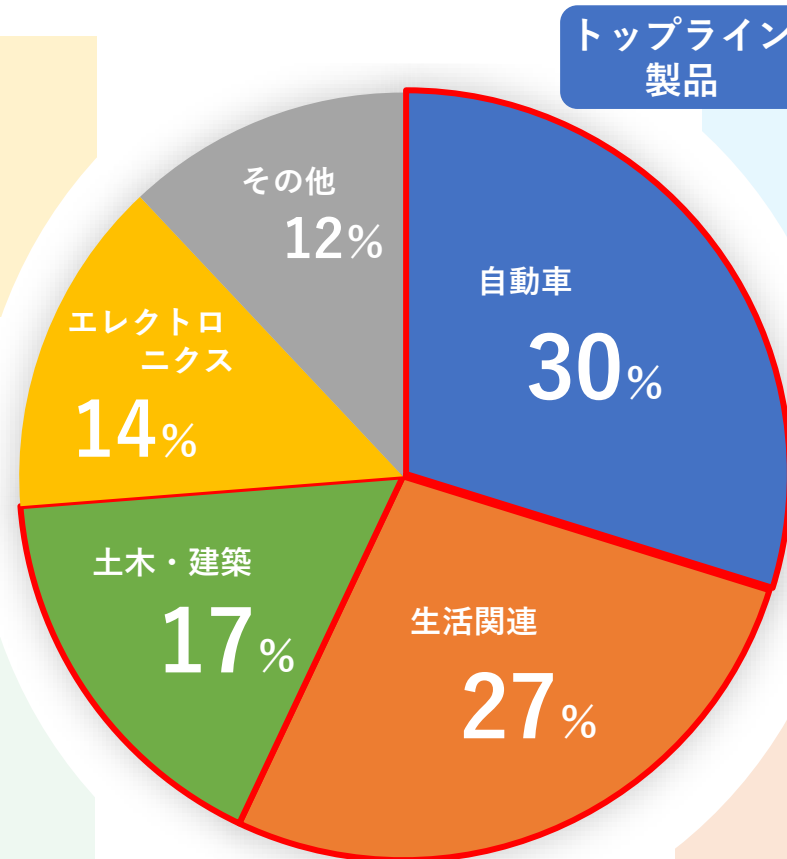
- 潤滑油添加剤
- エポキシ樹脂接着剤
- 特殊エポキシ樹脂（構造用接着付与剤）
- 界面活性剤
- プロピレングリコール

### 環境配慮

#### 生活関連

日用品、化粧品・トイレタリー、食品用途

- 化粧品原料
- 反応性乳化剤
- 水系樹脂
- エポキシ樹脂
- 界面活性剤
- プロピレングリコール
- 過酸化水素
- 過炭酸ソーダ



\* 太字は「戦略製品」：市場成長が見込める分野で、伸長が期待でき、かつグローバルに展開できる製品群

# サクラループの拡販

エンジンオイル用潤滑油添加剤「アデカサクラループ」シリーズ

エンジン内部の摩擦・摩耗を低減

燃費 **1%** 向上  
(CO<sub>2</sub> 排出低減)

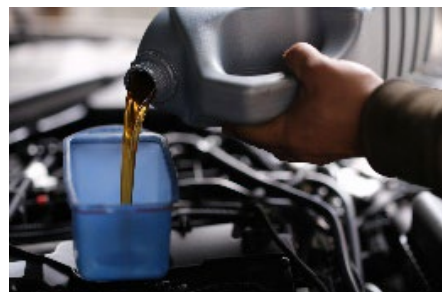
- エンジンの保護
- エンジンオイルの長寿命化
- 世界**オンリーワン**の“**素財**”

当社製品の対象

自動車（エンジンオイル）



新車向け工場充填油  
(FF油：ファクトリーフィル)



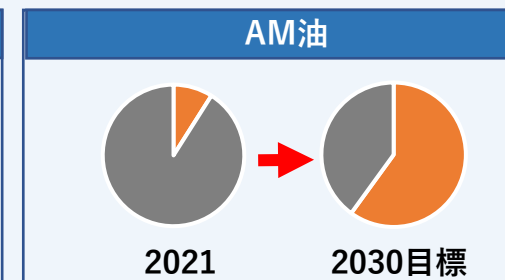
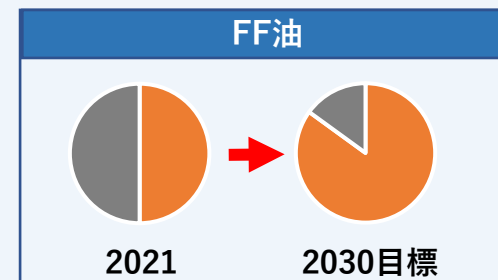
交換用オイル  
(AM油：アフターマーケットオイル)

販売機会の増加（世界市場）

■ オイル市場規模（2021年度）



■ 当社品の採用率イメージ ■ = 当社品



FF油

HEV、PHEVへの採用率が高く  
販売数量が堅調に増加する見通し

AM油

配合ノウハウを活かし顧客サポートを充実  
米国、中国、新興国を中心に拡販

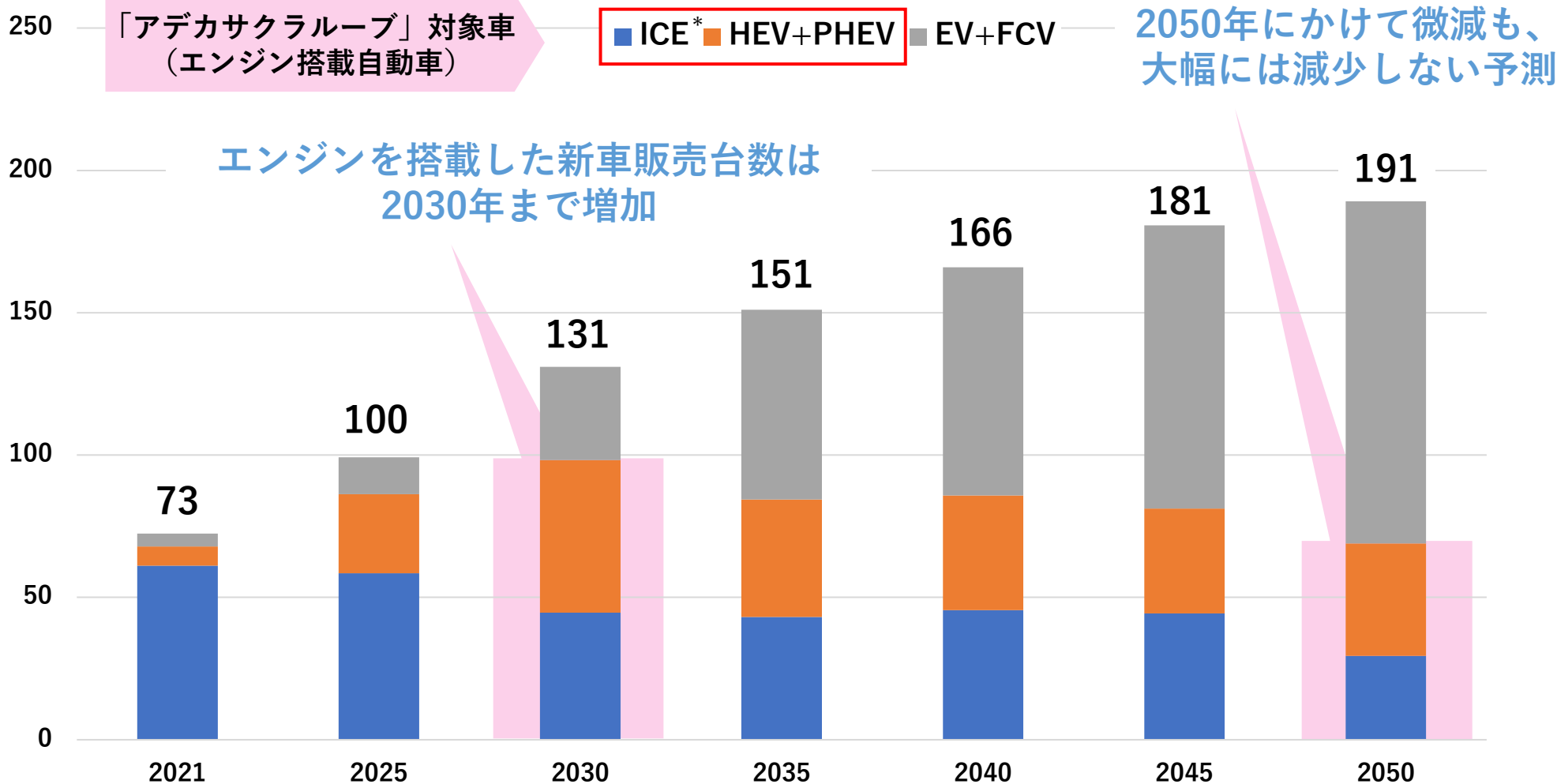
“CO<sub>2</sub>削減”のため省燃費油の需要増加、米国・中国・新興国をターゲットにAM油の市場開拓を推進  
2030年以降のEV比率拡大も、サクラループはAM油への展開強化と領域拡大により安定収益を獲得



# サクラループ対象自動車の市場動向(新車)

世界の新車販売台数 (予測)

(百万台)



「アデカサクラループ」対象車  
(エンジン搭載自動車)

ICE\* HEV+PHEV EV+FCV

2050年にかけて微減も、  
大幅には減少しない予測

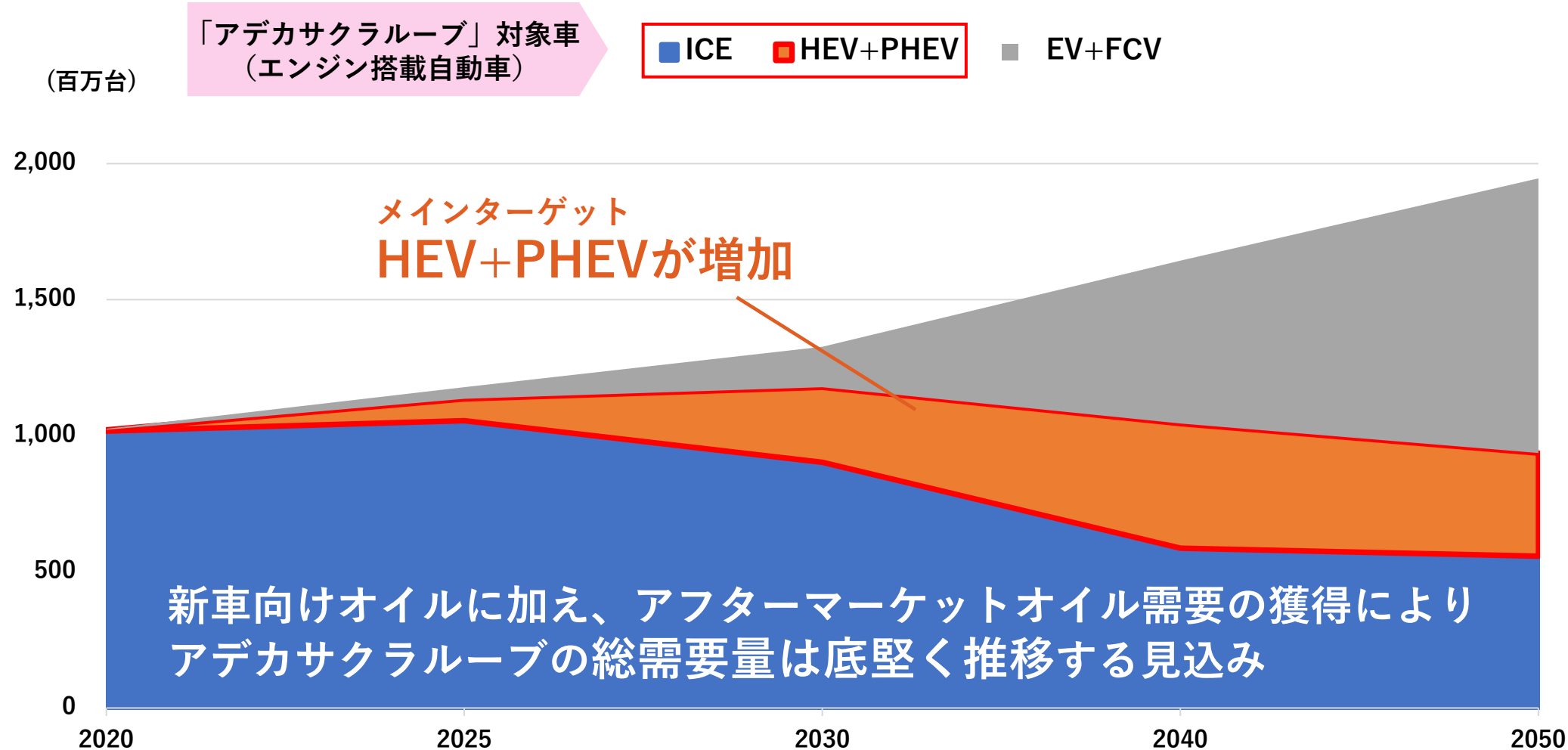
エンジンを搭載した新車販売台数は  
2030年まで増加

\* ICE (インターナル・コンバッション・エンジン) : 内燃機関車

\*\* 当社調べ (2022年8月)

# サクラループ対象自動車の市場動向(自動車保有台数)

世界の自動車保有台数推移 (予測)



\* 当社調べ (2022年8月)

# 機能化学品の将来像

～ 次世代自動車向け配合品および  
環境配慮高付加価値製品をグローバルに拡販 ～

# 機能化学品のありたい姿・KPI

## 2030年度 ありたい姿

ADEKAの技術で、  
 持続可能な社会と豊かなくらしを実現させる、  
 未来（2050年）創造カンパニー

Back cast

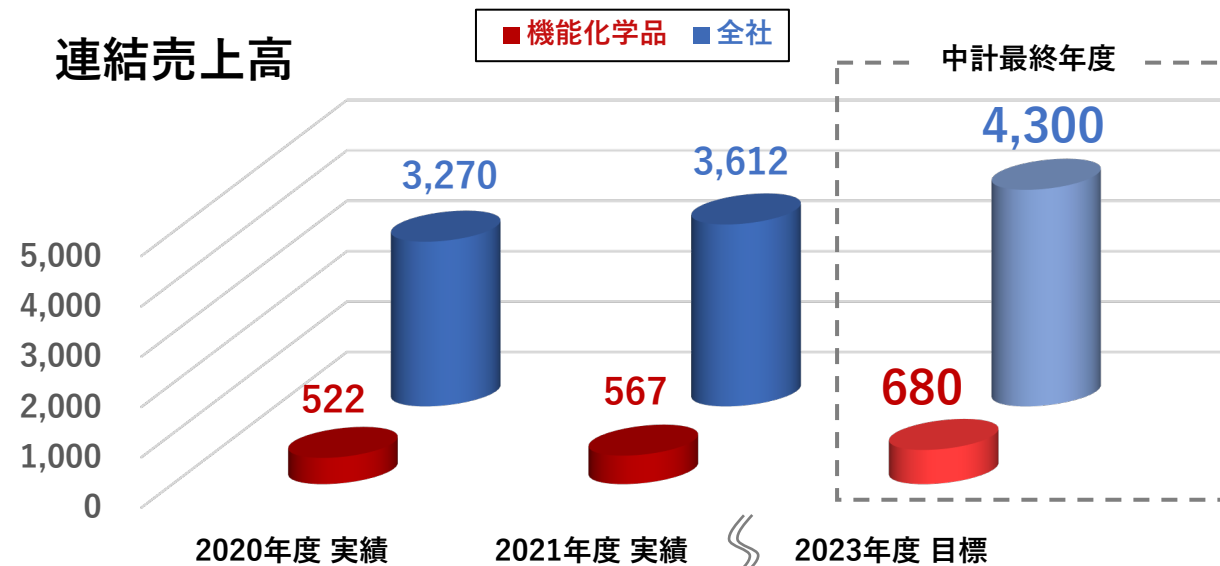
## 2023年度 あるべき姿

成長分野（次世代自動車、インフラ）向けを  
 ターゲットとし、  
 環境に配慮した製品を積極的に提案する企業

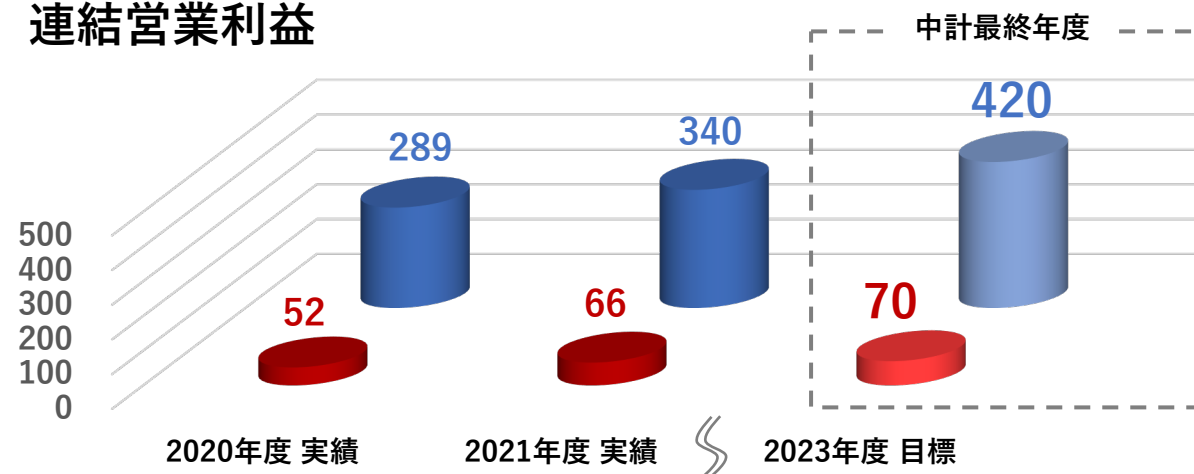
注1) 金額は億円未満を切り捨てて表示

注2) 2021年度は会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載

### 連結売上高



### 連結営業利益



# ターゲット市場へ経営資源を集中

## 次世代自動車分野

- ・蓄積してきたノウハウを活用し、次世代自動車ニーズに対応した新製品を開発
- ・接着接合技術、配合技術、高分子機能化技術を活用し、自動車の技術革新に貢献



車載用  
カメラモジュール



ECU\*基板



構造用接着付与剤  
(ウェルドボンド)



保護塗料用材料

## 環境配慮分野

- ・VOC規制に対応する「人と環境に優しい」事業拡大と新規事業の創生
- ・高分子機能化技術、界面制御技術を活かして社会貢献できる素材を提案



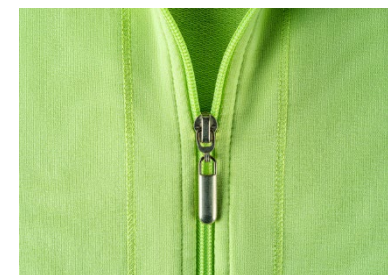
塗料用途材料



粘接着剤用途材料



防食塗料



衣料品素材

\* ECU : エレクトロニックコントロールユニット

# 電装化を実現するエポキシ樹脂接着剤

## エポキシ樹脂接着剤「アデカレミロップ」シリーズ

電子部品などの  
高精度接着・接合

### 当社製品の対象

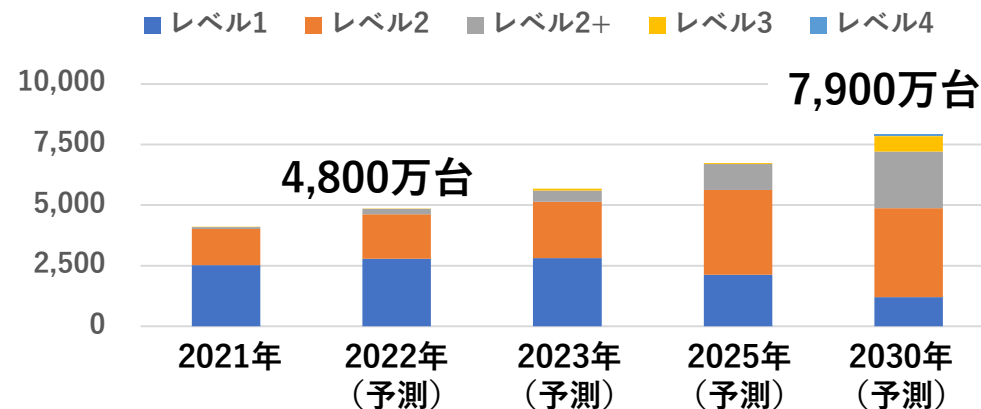


車載用  
カメラモジュール



ECU基板

### 市場動向：ADAS／自動運転システム台数推移



出典：株式会社矢野経済研究所の公表資料をもとに当社で作成  
同社ウェブサイト：[https://www.yano.co.jp/press-release/show/press\\_id/3043](https://www.yano.co.jp/press-release/show/press_id/3043)

## エポキシ樹脂接着剤の新プラント建設予定

建設場所

三重工場

営業運転開始

2023年度中（予定）



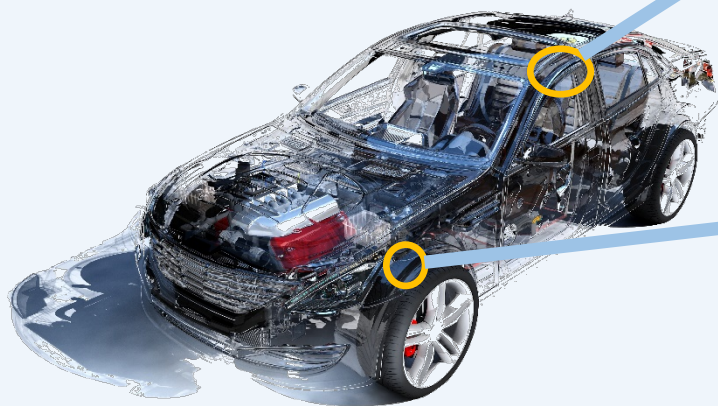
▲ 三重工場

精密部品の固定化技術の改良に貢献 → 新プラントを建設・ニッチトップの製品へ育成

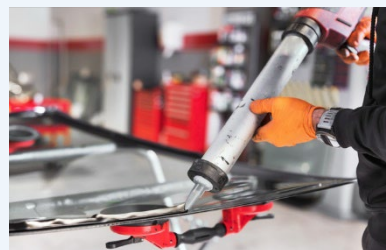
# 軽量化を実現する特殊エポキシ樹脂

自動車用特殊エポキシ樹脂「アデカレジン」シリーズ

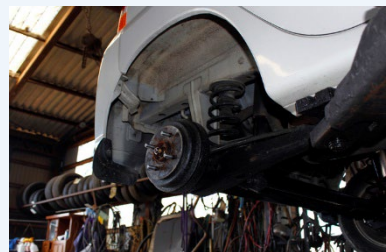
鉄とアルミなどの  
異種材料の接着



当社製品の対象



構造用接着付与剤\*  
(ウェルドボンド)



保護塗料用材料\*\*

自動車材料で培った  
技術を展開

対象分野の拡がり



構造材料の、  
軽量化、高強度化、高速硬化で  
大型化、長寿命化を実現

自動車の軽量化を実現・省エネへ貢献 → 自動車の軽量化で蓄積したノウハウを他領域へ展開

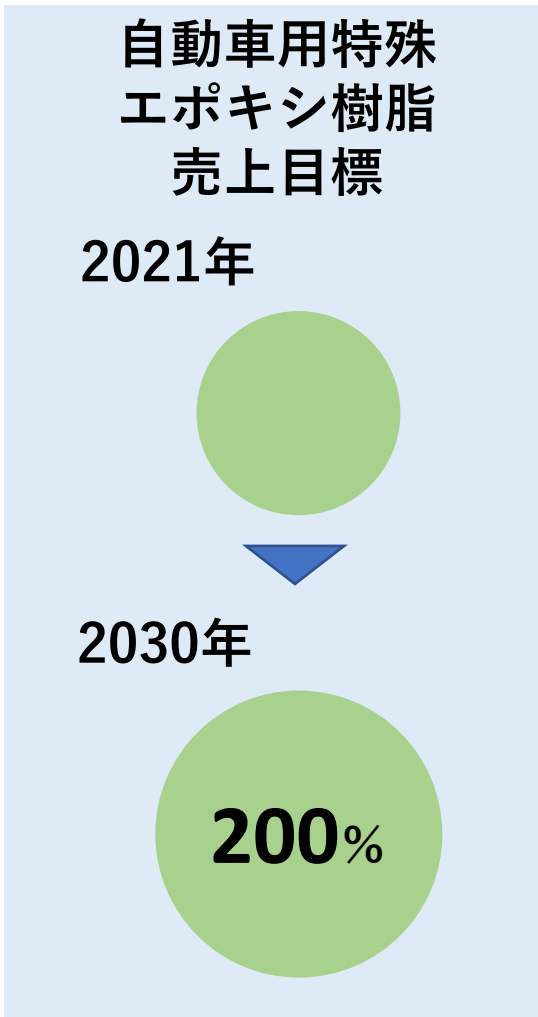
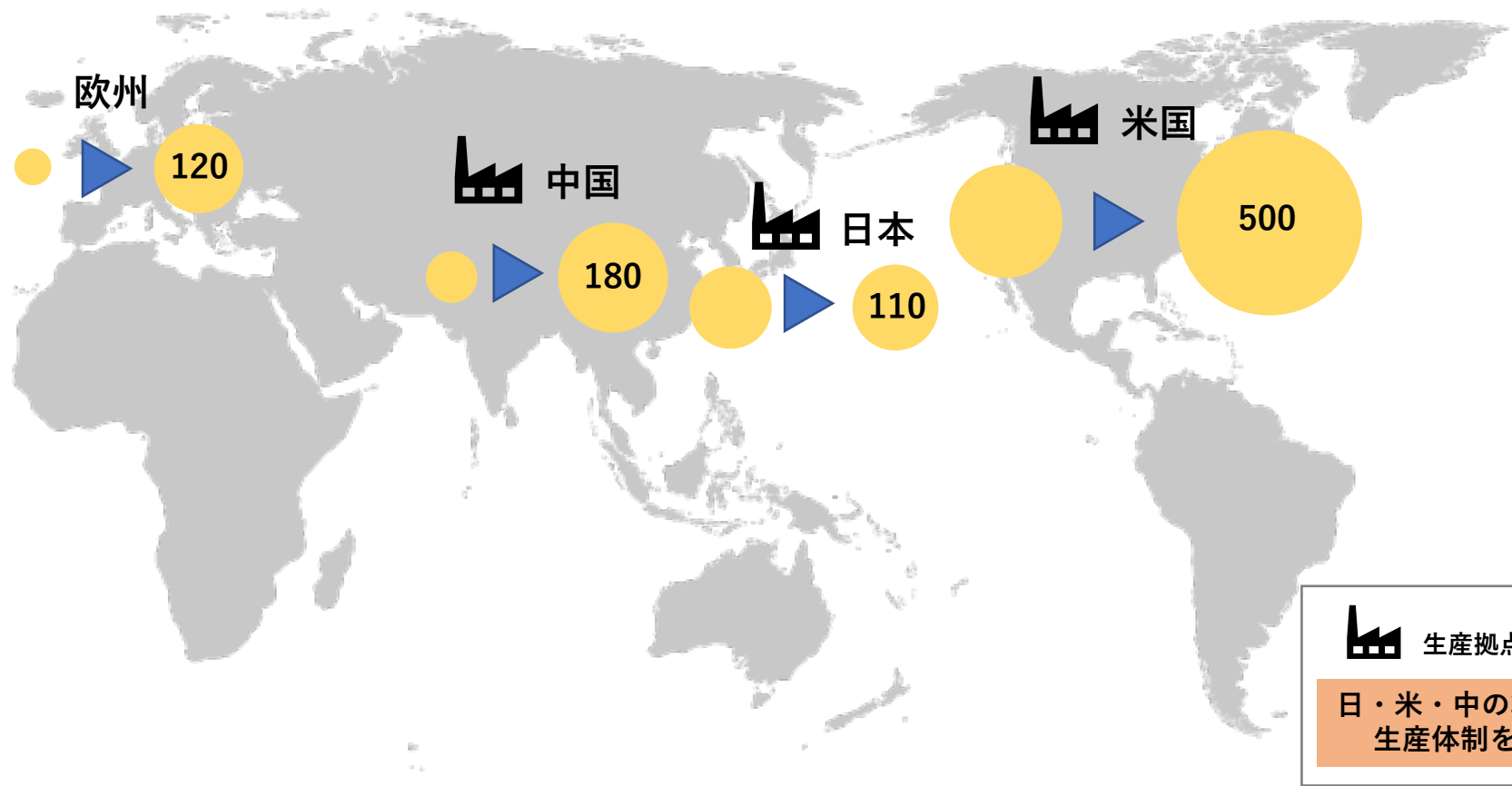
\*自動車ボディのスポット溶接代替

\*\*車体下部の保護塗料

# 自動車用特殊エポキシ樹脂の海外展開

## 自動車用特殊エポキシ樹脂の販売数量予測

2021 ▶ 2030 2021年度日本出荷実績を100として比較



日本・米国・欧州・中国におけるターゲット顧客との連携強化、グローバルニッチトップへ育成



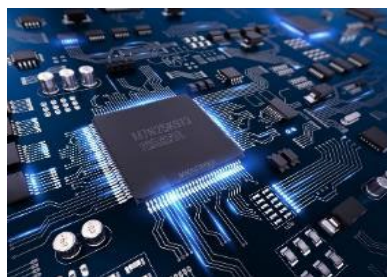
# ターゲット市場へ経営資源を集中

## 次世代自動車分野

- ・蓄積してきたノウハウを活用し、次世代自動車ニーズに対応した新製品を開発
- ・接着接合技術、配合技術、高分子機能化技術を活用し、自動車の技術革新に貢献



車載用  
カメラモジュール



ECU基板



構造用接着付与剤  
(ウェルドボンド)



保護塗料用材料

## 環境配慮分野

- ・VOC規制に対応する「人と環境に優しい」事業拡大と新規事業の創生
- ・高分子機能化技術、界面制御技術を活かして社会貢献できる素材を提案



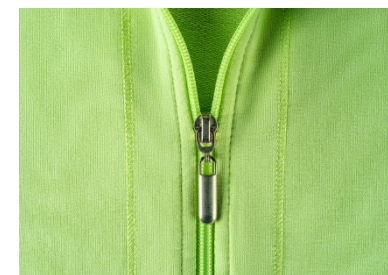
塗料用途材料



粘接着剤用途材料



防食塗料



衣料品素材

当社の取り組み

## 「人と環境に優しい」 事業拡大と新規事業の創生



### 水系コーティング材料

VOC\*低減に貢献する、人と環境に優しいコーティング材料

- **反応性乳化剤**  
アクリル樹脂原料
- **水系樹脂**  
ウレタン樹脂、エポキシ樹脂

当社製品の対象

塗料、粘接着剤



### 化粧品原料

汎用・機能性原料から人に優しい天然素材まで、幅広いラインナップ

- 化粧品用グリコール
- 水系ゲル化剤
- 天然由来原料

\* VOC：揮発性有機物質

# 反応性乳化剤の事業拡大

## 反応性乳化剤「アデカリアソープ」シリーズ

当社製品の対象

アデカリアソープを含むアクリルエマルジョン ⇒ **水系化・高耐水性・高耐食性**



塗料用途

+原料A



アデカリアソープ



+原料B



粘接着剤用途

使用量の増加背景



塗料



「インド・中国・中東の生活様式変化」 「VOC低減」により需要が拡大

粘接着剤



- ・ FDA認証※取得で主に欧米向け食品包装材料へ領域拡大
- ・ 浸潤によるラベルの変色・剥がれ防止
- ・ マイクロプラスチック対策

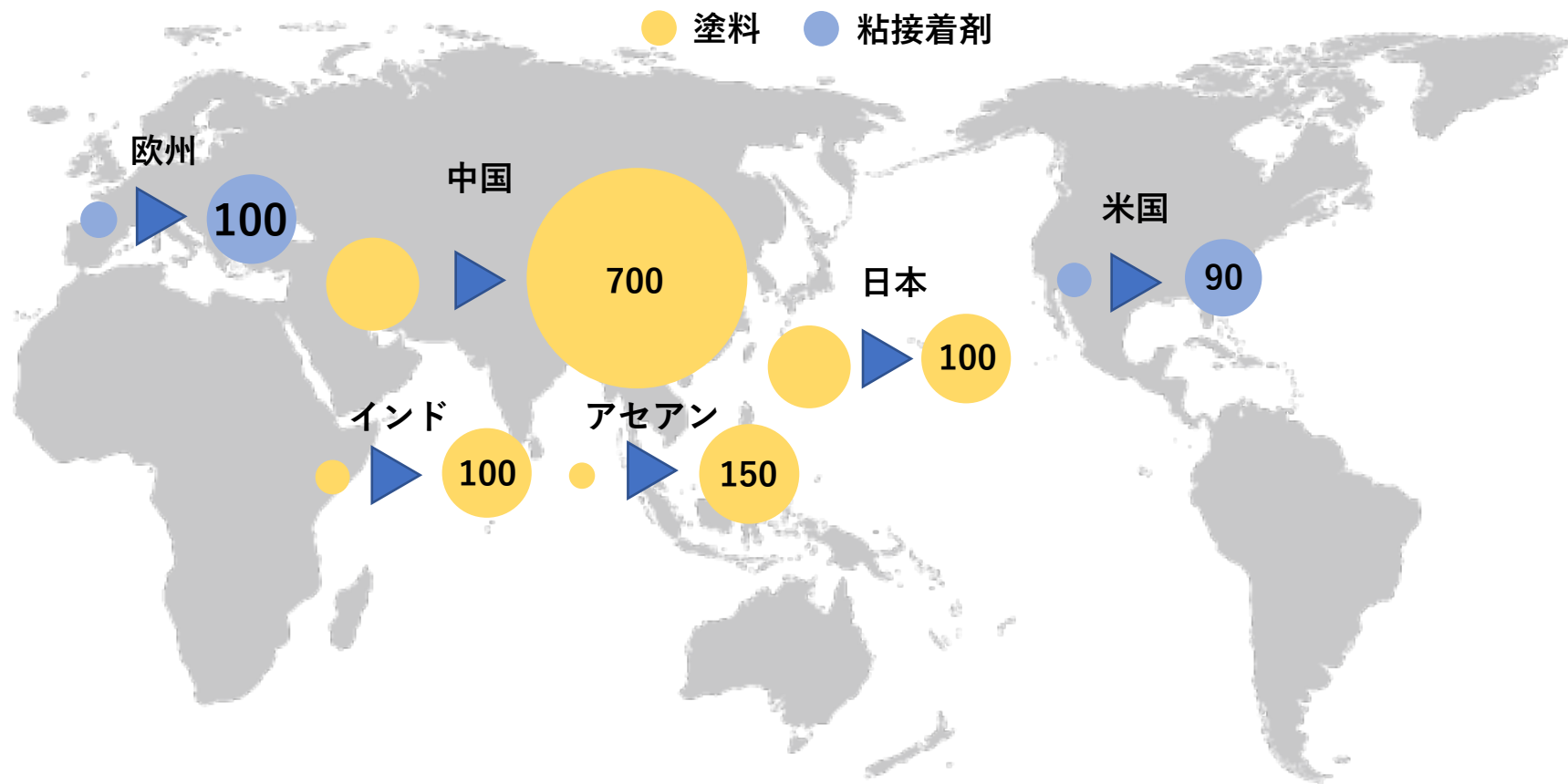
※FDA：アメリカ食品医療品局

人と環境に優しい塗料・粘接着ニーズの顕在化 → 「アデカリアソープ」の提案により顧客満足を向上

# 反応性乳化剤の海外展開

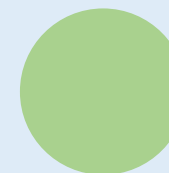
## 反応性乳化剤の販売数量予測

2021 ▶ 2030 2021年度の日本販売量を100として比較

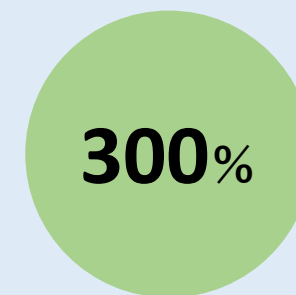


## 反応性乳化剤 売上目標

2021年



2030年



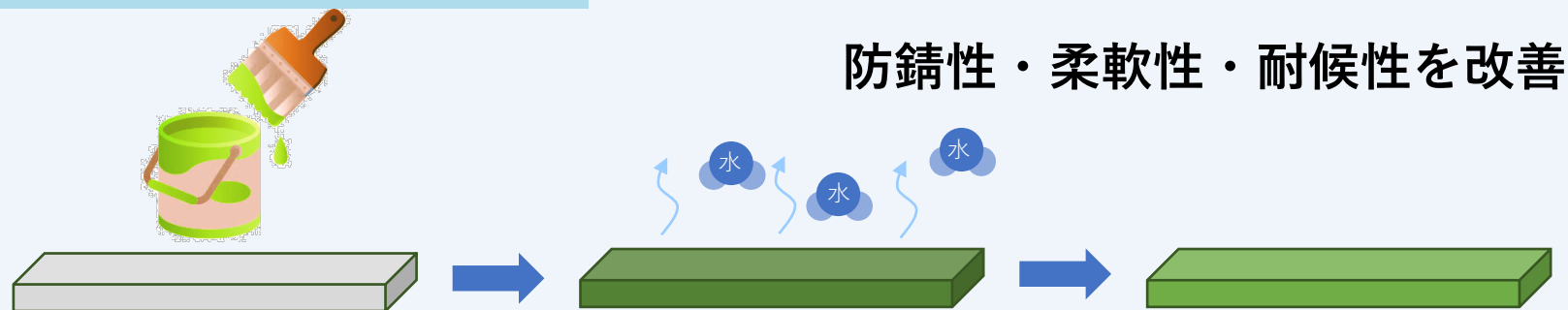
塗料用途は中国・インド・東南アジア、粘接着剤は欧米で需要増 → グローバルニッチトップを目指す

# 水系樹脂の事業拡大

水系樹脂「アデカボンタイター・アデカレジン」シリーズ

溶剤系から水系へ転換

VOCの低減



当社製品の対象



自動車部品

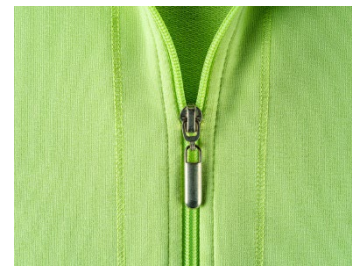


農業用フィルム

当社分野の拡がり



海外重防食塗料  
(中国政府の規制強化)

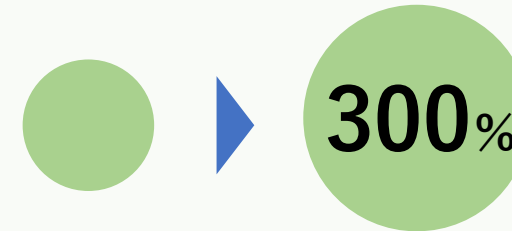


アパレル業界  
(エコテックス認証)

水系樹脂の売上目標

2021年

2030年



中国・環境規制の強化 → 中国イノベーションセンターと連携し、中国市場のマーケティング推進

社会価値

課題解決に向けた新製品開発

再生可能  
エネルギーの拡大

## 風力発電ブレード用CFRP（繊維強化プラスチック）



- ・ 風車ブレード等、構造材料の軽量化、高強度化
- ・ 簡便・短時間での成形が可能
- ・ 大型化、長寿命化を実現

大気環境保全

## 船舶用燃料添加剤

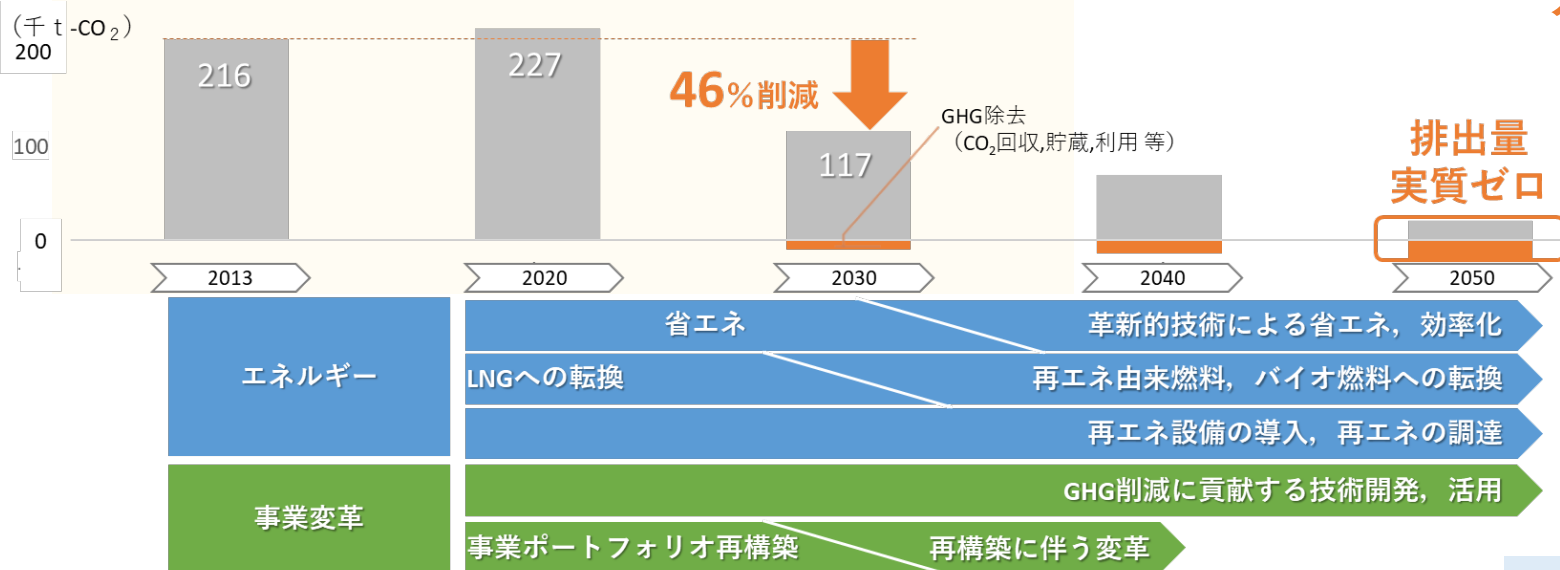


- ・ 船舶用燃料の硫黄含有量規制強化に対応
- ・ 既存品で不足している性能を改善
- ・ 日本及び海外主要港で供給開始  
販売実績を積み、海外供給拠点を拡大していく

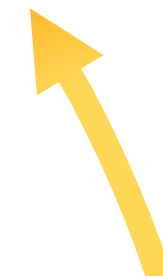
# カーボンニュートラルへの対応

## (1) 事業活動に伴うGHG排出量削減

2030年目標 (Scope 1+2) **46%** 削減 (2013年度対比)



ADEKAグループ  
**2050年**  
カーボンニュートラルを目指します



## (2) 技術・製品の創出によるGHG削減貢献

- ・ サプライチェーン全体におけるGHG排出量の精査
- ・ 持続可能な製品の開発、提供
- ・ 持続可能な原料調達の推進
- ・ 物流最適化、環境に配慮した物流の推進 など

持続可能で競争力のある工場づくり → 選択と集中を推進、CO<sub>2</sub>削減を実行

# 機能化学品

選択と集中  
を実行

高付加価値  
製品  
へ事業シフト

## 中期経営計画『ADX 2023』

### 取り組む領域

次世代自動車分野

環境配慮分野

カーボンニュートラル対応

2023年度（目標）

営業利益

**70** 億円

（売上高 **680** 億円）